

～ 西多摩建設マイスター表彰者コメント ～

受賞御礼

戸高建設㈱ 大久保 一夫

この度は、西多摩建設マイスターという名誉ある賞を頂きまして、誠にありがとうございます。

私はこの仕事に就いて四十年近くになりますが、振り返ってみると建設関係の学校ではなく、測量や土木用語もわからなかったこともあり、仕事を始めた頃はわからないことだらけでいつも右往左往しておりました。その上、当時は計算機も無く測量の計算をすべて手計算で行っており、測量自体も未熟だったために仕事を待たせてしまうことが頻繁にありました。また、今と違い携帯電話が無かったので、現場事務所を設置しないようなところでは公衆電話による材料等の手配や打ち合わせを行っており、伝え忘れがあったり、段取りの変更があった時など何度も公衆電話を往復して、大変な思いをした記憶があります。しかしながら、それらの事よりもはるかに堪えるのが、測量のミスによる手直しです。構造物にしろ、下水や雨水にしろ、高さや通りを間違えてしまい、やり直しとなると、大きな痛手となります。当然、費用の面でも、工期の面でも会社や関係者に多大な迷惑を掛けてしまいます。何度もそのような痛い目に遭い、そのたびに原因を探ってまいりました。最も多い計算間違いの他に、レベルの読み間違い、図面の読み間違い、測量機械が動いてしまったのに気づかず測量したこともあります。他にも図面そのものの間違いに気が付かなかったり、記憶違いや勘違いによるミスもあります。それらのミスを無くすよう、事前の準備や測量後の確認を怠らないよう気をつけております。今後も今までの経験を活かし、技術面、品質面、安全面でも伝えていけるものがあれば、伝えていきたいと思っております。

～ 組合員優良工事表彰者コメント ～

施工体験記

工事件名：道路維持工事（緊急施行）29 西の 1

施工場所：主要地方道奥多摩青梅線（第 45 号）

吉野街道 東京都青梅市柚木町三丁目地内

施工業者：岩浪建設㈱

監理技術者 並木 俊典

この度、弊社が施工した、東京都西多摩建設事務所発注の災害復旧工事におきまして、「令和 2 年度東京都建設局優良工事表彰」と言う大変に名誉な賞を頂き、誠に有難うございました。お陰様で、無事故で、大きな苦情もなく、竣工することができました。また、岩浪建設株式会社の社員一同、このような名誉な賞を頂きまして、大変に喜ばしく、励みになりました。それでは、施工体験記として、筆をとらせて頂きます。

平成 29 年 10 月 24 日に発生した台風 21 号の影響によって、車道の側面が崩壊した災害復旧の工事になります。災害状況として、車道側面にある構造物の石積擁壁が延長約 20m に渡り、高さ約 11m ほど谷側の方へ石積擁壁ごと、地滑りの災害発生をしたものです。本工事の施工方法は、都道側面が崩落した場所には大口径ボーリング工法にて全 12 本の親杭（H 鋼 400×400、長さ 14m～9m）を一定の間隔で打設し、その親杭との間にはプレキャスト製品の土留柵板を差込ます。また、構築壁と道路地盤から発生する土圧を抑えるために腹起し鋼材（H 鋼 500～400）を適所に設置し、8 本のグランドアンカー（長 16.5m）にて支持層に緊張定着させて道路側面を復旧する工法でした。工事の問題点として、親杭を打設するに当たり、孔壁掘削する際に地層のボーリング調査時に、障害物（玉石・転石）が確認されていました。そのような地層において、親杭の施工精度が求められました。親杭の孔壁掘削作業において予想通り、玉石や転石が障害物となり、正確な位置に建込むために大変苦労させられました。幾度も孔壁掘削の微調整を繰替えして施工すること、作業開始から約 5 ヶ月間を要し、ようやく親杭を全て建込むことができました。親杭を一本建込むのに最大 17 日間も費やした場所もありました。本工事の重要作業である親杭工事を終え、工事完成の見通しができた私は気持ち的に余裕ができ、少し安心していたのですが、またもや令和元年 10 月 12 日に発生した大型の台風 19 号の影響にて、車道の側面が崩落し、施工し終えたばかりの親杭を巻込む土砂崩れの被害を受けてしまいました。その被害は、前回よりずっと大きく車道舗装の半分以上を崩落し、さらに河川上流より土石流が発生し水路流入口が遮断されてしまい、車道上場に水路の流水がオーバーフローする現象が予想され、とても危険状態となりました。一般車両の交通が危険と判断し、即座に緊急時の各関係（2 面につづく）

西多摩建設業協同組合創立 70 周年記念表彰式開催

新型コロナウイルス感染拡大の為、延期をしておりました組合創立 70 周年記念表彰式開催が去る 12 月 16 日、青梅スイートプラム「ふようの間」にて開催されました。

東京都知事感謝状 1 名、東京都産業労働局長感謝状 23 名等、組合員優良工事表彰、西多摩建設マイスターの表彰が行われました。



（上図：東京都より感謝状を授与された皆様）



（上図：組合員優良工事表彰、西多摩建設マイスターの表彰の皆様）

～ 東京都知事感謝状授与者コメント ～

東京都知事表彰によせて

株式会社 酒井組 酒井美恵子

この度の組合創立 70 周年に当たり、私達働き手の日々の仕事とその成果を労って頂きましたことを深く感謝致します。

その一人である私がこの仕事に就いたのは 25 歳の時でした。やがて、親が老いて行くことで世代交代を受け入れ、腰掛のつもりが本腰となり、酒井組の社員として 36 年が経過しました。しかし、高校生の頃から書類作りを手伝っていたので、10 年加えて 46 年はこの仕事に関わっており、更には、この業界が酒井の家の稼業である為に、私は 61 年間をこの業界の中で生きたことになります。

子供の頃、家には現場で働く多くの人が出入りしていました。少し離れた所にあった飯場（はんば）には当時はまだ寄せ場として機能していた山谷から、冬には出稼ぎで東北の山村からやって来た多くの働き手が寝泊まりして青梅のインフラ整備に携わっていました。又、週末や長期の休みにはアルバイトをする多くの学生達もいました。このような環境で、私達兄妹は地を踏み働く人の間近で生活していました。しかし、時代と共に働き手は減り、あの頃のゆるやかな管理から今はコンプライアンスが求められ、私の仕事である経理業務も手作業からパソコンによるものになりました。そして、社会は高度成長期の活気ある環境から、経済成長は望めない社会へ、パラダイムシフトを求められている社会へと大きく変わってきました。

昇って下った日本経済と並走した私の 36 年は、兄と一緒に良き働き手である仲間達と走り続けた 36 年でしたが、定年退職まであと 3 年程となりました。蓄積された技術を継承し、この先を担う働き手を育み、地域と共にある企業となる為に日々励む若い社長の元で、事に仕える働き手の役割を全うしたいと思っています。

人生の半分をこの会社で働き続けることが出来たのは、弊社を支えてくださった組合の皆様をはじめ、多くの方々の助けがあつてのことと心より感謝しています。この度は誠にありがとうございました。

西
建
協
だ
よ
り

317 号

2020 年
12 月

西

建設会館
12月29日
1月4日まで
年末年始
休館

令和2年度 年末・年始 Safe Work 推進強調期間

取組期間 令和2年12月1日～令和3年1月31日

慌ただしくなる年末・年始において、「令和2年度 年末・年始 Safe Work 推進強調期間」を契機に、「Safe Work TOKYO」のロゴマークの下、年末・年始の繁忙期をとらえた計画的、かつ、安全衛生に配慮した事業の運営、積雪、凍結等、冬季における転倒防止、交通労働災害防止対策の徹底、大掃除や棚卸し等の作業における脚立・はしごからの墜落、転倒防止対策の徹底等を積極的に行うなど、安全気運の向上に向けた取組の一層の推進をお願いいたします。

青梅労働基準監督署

◇ あ と が き ◇

例年、忘年会やクリスマス商戦で賑わう年の瀬を迎えましたが、今年は違いますね。今年は何といってもコロナ、コロナの一年でした。日本国内で初めて感染者が報告されたのが1月16日。今では国内累計感染者数が200,000人を超え、いまだ勢いを増すばかり。海外ではワクチンの開発、接種開始など明るいニュースも聞こえ始めましたが。令和3年が皆様にとりまして健康で幸多き一年となりますよう、心からお祈り致します。

広 報 委 員 会

日建学院 青梅認定校 合格のための受験対策講座 2021年度開講講座のご案内

- 1級土木施工管理技士 学科・実地
学科:3月中旬～ 毎週 火・木(夜間) 250,000円(税別)
実地:7月中旬～ 毎週 火・木(夜間) 90,000円(税別)
- 1級建築施工管理技士 学科・実地
学科:2月中旬～ 毎週 火・木(夜間) 250,000円(税別)
- 2級土木施工管理技士 学科・実地
前期学科:3月中旬～ 毎週 月・水(夜間) 160,000円(税別)
後期学科・実地:6月中旬～ 毎週 火・木(夜間) 220,000円(税別)
- 2級建築施工管理技士 学科・実地
前期学科:3月下旬～ 毎週 月・水(夜間) 120,000円(税別)
後期学科・実地:8月中旬～ 毎週 月・水(夜間) 170,000円(税別)
- 給水装置工事主任技術者
8月下旬～ 毎週 火・木(夜間) 190,000円(税別)
- 宅地建物取引士
3月中旬～ 毎週 水(昼間) 230,000円(税別)

毎年たくさんの有資格者が
青梅校から誕生しています！



詳細は随時ご説明いたします。お気軽に下記までお問い合わせください。

青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川
日建学院立川校 担当:高橋かおり 090-4171-6169

(1面より)

者に連絡したのち許可を受けて、都道の車両通行止め対策を実施しました。今回の台風被害においても、迅速な交通規制による処置のおかげで第三者災害を避けられたのは不幸中の幸いだと感じました。その後は、現場の作業員さん達の知恵をお借りしながら横断水路内の堆積土砂撤去や、崩落土砂で傾いた親杭の修正もすることができました。それにより、当初の計画通りに再開できました。また、地元開催の青梅マラソン大会が予定されており、対岸にある国道を通行止め規制ができない場合、中止を懸念されましたが、当工事箇所の仮復旧により交通解放が可能になり、一般車両の迂回路の確保が可能となり、予定通りにマラソン大会を開催することができました。地元の建設会社としても、とても歴史あるマラソン大会の開催に貢献できたことは、とても嬉しい限りでした。

最後になりますが、今回の災害復旧工事は、入社して25年ほど経ちますが、初めての経験と苦難があり、私は幾度も砕けそうになりましたが、発注者様、協力会社様、地域住民の皆様のご理解とご協力を頂き無事に竣工することができまして、心より感謝申し上げます。また、悪天候や現場休工时も約2年半に渡り、終日24時間体制の勤務のなか、無事故で交通誘導を行って頂いた現場の警備員さん達へ、本当に有難うございましたと、お礼と感謝の言葉を送らせて頂きます。今後も、災害現場の貴重な経験を活かして、頑張っていきたいと思います。



平成29年10月24日
台風21号により谷側
へ石づみごと地すべ
りが発生



台風21号(29年)
台風19号(元年)
の度重なる台風災
害を乗り越え
2年半をかけ竣工



11月事業報告

- 4日 災害対策安全委員会
- 12日 西建協 経営講習会
- 12日 事業委員会
- 12日 広報委員会 316号編集
- 16日 総務委員会
- 17日 理事会

12月事業計画

建設業年末年始労働災害防止強調期間
(12月1日 ～ 1月15日まで)

- 1日 西建協 技術講習会
- 4日 広報委員会 317号編集
- 11日 事業委員会
- 11日 災害対策安全委員会 安全パトロール実施
- 14日 総務委員会
- 16日 西建協創立70周年記念 表彰式
理事会